

ごあいさつ



皆さま方には平素より私ども沖縄銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は昭和31年の創立以来、「地域密着・地域貢献」という経営理念のもと、地域の中核金融機関として地域経済の発展とともに成長し、今日の基盤を築き上げてまいりました。

おかげさまで、今年の7月10日には創立55周年を迎えることになりますが、これもひとえに地域の皆さまや株主の皆さまからの永年にわたる温かいご支援の賜と深く感謝いたしております。

このたび、当行についてのご理解をより一層深めていただくために、ここに「沖縄銀行ディスクロージャー誌2010中間期」(平成22年4月1日～平成22年9月30日)を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

国内経済は自律的な回復への基盤が整いつつあるものの、依然として雇用情勢が厳しいことや、海外景気の下振れ懸念による円高の進行など、不透明な要素も高まりつつあります。

このような状況下、地域金融機関をとりまく環境は今後も激動が予想され、その変化に機動的に対応すべく、経営改革のスピードは益々要求されてまいります。

こうしたなか、名実共に地域ナンバーワンバンクの実現に向けて「中期経営計画2009～2010」に定めた経営戦略に基づく各施策を、スピード経営により着実に実行してまいり所存です。

当行は、常にお客さまの期待に応え、地域社会に愛され、親しまれる銀行「ピープルズバンク」として、役職員一丸となってさらなる経営内容の充実、サービス向上に努めてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続き格別のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月

取締役頭取

安里 昌利